

令和4年度第3回宗像市下水道事業運営審議会 議事録

日時：令和4年10月5日（水）

13：30～14：50

場所：宗像終末処理場

審議会委員

出欠	名前								
○	久場委員	○	寺嶋委員	○	外園委員	×	瀧口委員	○	伊庭委員
○	原口委員	○	嶺委員	○	國廣委員	○	佐藤委員		

事務局（下水道課：楠、永見、高武、石松、寺嶋、布谷、林田、橋本）

傍聴者 1名

1. 開会
2. 議題

（1）再構築計画のおさらい

事務局説明

水処理施設については建て替えを基本とし、提案があったとおり処理場敷地内に既存施設を解体して従来型を建設する方法、もしくは新技術を活用したコンパクトな施設を建設する方法、それから敷地外に新しく土地を取得し従来型を建設する方法について基本計画時に再度評価を行い、方針を決定する旨を説明。

質疑等

なし。

（2）汚泥処理施設の改築更新について

事務局説明

水処理施設とは違い、汚泥処理施設は濃縮、消化、脱水施設等が別々に単独で建設されているため、老朽化が進んだ施設のみを随時建て替えていく。

また、配置計画については、長方形のまとまった敷地で計画的な配置が可能となっており、既存施設との距離が近いこと、配管や電気等の切替えが早く、安価に施工ができる。

さらに、更新時に耐震・耐水構造に建て替えること、遠隔監視や自動制御等の最新技術の導入が可能となること、地球環境に優しい再生可能エネルギーをより効率的に利用を図っていくことを説明。

更新時期は、水処理施設の建設後となることも併せて説明した。

質疑等

【副会長】 再構築に伴い、今よりもさらに発電量を上げることを目指しているのか。

【事務局】 建て替えの時期はまだ先なので、その時には今より技術が進んでいると考えている。そのため、さらに効率的なものを検討したい。

【会長】 現在、発電したものはどのくらい場内で利用されているのか。

【事務局】 処理場で使われている1年間分の電気の大体20%をこの発電で賄っている。

【委員】 汚泥を肥料とかに変えるような施設は考えているのか。

【事務局】 検討していきたいと考えている。福岡市が取り組みを始めたばかりなので、その状況も少し見てみたいと思っている。

【会長】 引取手が確保できて、皆さんが使ってくださる状況を確保しないとうまくいかないかもしれないので、そこら辺もよく考えたうえでやっていただきたい。

【事務局】 販売シェアや無料配布等も含め、リサイクル、カーボンニュートラルなどに貢献していきたいと考えている。

○汚泥処理施設の更新については、まず水処理施設を撤去してから行うが、今後物価の上昇や資材の不足、水処理施設の建設の進捗状況も影響し建て替え時期が遅くなる可能性もある。それまでの間は、ストックマネジメント計画を基に維持管理、老朽化対策を行うという方針とする。

(3) 基本構想(案)について

事務局説明

今までの第1回と第2回で審議をした内容をまとめたもので、本日終了後に第3回目で説明した議題1、再構築計画のおさらいの部分と議題の2、汚泥処理施設に係る方針を加えて、最終的にまとめていく。その後、11月の中旬頃からパブリックコメントを実施する旨説明。

質疑等

【委員】 37ページに記載してある各ケースの評価のまとめ表について、ケース4と5は違うケースなので、違う列に書くべきではなかろうか。

【事務局】 訂正し、対応する。

【副会長】 地島の章のタイトルは、「検討方針」というよりも、「方針に向けて」などの

ほうが内容に合っているのではなかろうか。

【事務局】 検討し、対応する。

(4) 経営戦略（案）について

事務局説明

国の要請により作成しており、将来の人口減少や施設の老朽化に伴う更新需要の拡大など、公営企業の将来の課題に対する投資・財政試算を行い、収支均衡を図った投資・財政計画、経営の基本計画であることを説明。現在審議中の「宗像市下水道ビジョン」での投資予定、最新の予算・決算の収支状況を基に財政試算を行った結果、計画期間中は、純利益を維持できる見通しである旨を説明。

質疑等

【委員】 7ページ目の施設の見通しに記載の、「水処理施設については、用地内での建て替えを最短で令和10年度から進めることにしました」という文面について、この用地内というのは購入用地のことも含まれているのか。含まれているのであれば、文面的に誤解を招くのではなかろうか。

【事務局】 書き方を整理しておく。

【委員】 委員から、地方公営企業・複式簿記特有の「収益的収支」や「資本的収支」、「減価償却」や「長期前受金返戻」の考え方及び投資の投資・財政計画（収支計画）の見方や状況等について補足説明有り。

○下水道ビジョンのパブリックコメントの修正等に合わせて、経営戦略も修正すべきところがあれば修正し、今後も内容の精査を進めていく。

(5) 下水道事業運営審議会について

○11月中旬からパブリックコメントを行う。その後、パブリックコメントで頂戴した意見を踏まえ、修正後の最終案を第4回の審議会で委員の皆様に確認していただきたいと考えている。

3. その他

4. 閉会

—— 完了 ——